

こおりやま広域圏連携事業
「若年層の自殺対策に関する講演会」を
開催します



ターゲット:3.4

令和3年2月1日
郡山市保健福祉部
保健所地域保健課
担当：濱津由里子
TEL：924-2163

SDGs ターゲット 3.4 「非感染症疾病による若年死亡率を、予防や治療を通じて減少させ、精神保健及び福祉を推進する」

若年者特有の対応や支援のあり方について、関係する各分野の支援者の方々に自殺予防の理解を深めていただく機会として、下記のとおり講演会を開催します。

- 1 日 時 令和3年2月17日（水） 午後1時30分～午後3時30分
- 2 会 場 郡山市中央公民館 多目的ホール （所在地：郡山市麓山一丁目8番4号）
- 3 演 題 「若年者のいのちを支えるーコロナ禍で試される日常の自殺対策ー」
- 4 講 師 福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座 講師 後藤 大介 氏
- 5 対 象 教育・医療・福祉・保健従事者、消防救急、警察関係者、市職員等
- 6 申込期限 令和3年2月10日（水）まで
申込書により、メールまたはファックスでお受けいたします。
メールアドレス：tiikihoken-seish@city.koriyama.lg.jp
FAX：024-934-2960

自殺の背景には、精神保健上の問題だけではなく、過労や生活困窮、孤立などのさまざまな社会的要因があると言われており、様々な分野において、自殺予防の視点で支援がなされることが必要です。特に若年者（15歳から39歳）の死因の第1位は自殺であり、現在、新型コロナウイルス感染症の影響による生活変化に伴う、生活不安や経済不安の増加による自殺リスクの増加が懸念されています。